

岡野ゼミ

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

卒論として最適通貨圏の理論に関する論文のサーヴェイペーパーの作成中です。

中間報告として現在は『最適通貨圏の理論(マンデル)』『通貨圏における最適な金融政策(ベニーニョ)』『最適通貨圏(マッキノン)』などの読み込みをしています。

現在四年生は一人の在籍なので学生の学びたいことを中心に岡野先生に指導していただきました。

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

テキスト『Foundation Of International Macroeconomics (Maurice Obstfeld, Kenneth Rogoff)』の輪読を通じて異時点間での貿易、経常収支の分析を行います。英語のテキストですが、岡野先生のご指導のもと、しっかりと理解を深めていきます。

いきなり難しそうな文章を見ますがこれまでに培った経済学の知識を活かし、わからないところは講義中にみんなで議論を深めていきます。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

2015 年度に新たにできたゼミです。

そのため固定されたゼミの流れはなく、学生の興味関心に依る柔軟なゼミ活動を行っております。

『ゼミ活動ではこんなことをしてみたい』『コンテストに参加してみたい』『金融政策に興味がある』『英語が好き』『マクロ経済学楽しい』など自由に学ぶ機会があるのはこのゼミの特徴です。

つまり、このゼミを作るのはあなたです！